

8th Women's Asia Cup

日付	2013年9月26日 18:00~19:30		
場所	マレーシア/クアラルンプール	天候	曇り時々雨
試合	第4戦	通算結果	日本 3勝1負

Country		RESULT	Country
日本		Full Time 4 - 1	中国
JAPAN		Half Time 2 - 0	CHINA

Start	No.	Name	Card
✓	1	大家 涼子(GK)	
50	2	錦織 えみ	
26	3	坂井 志帆	
✓	4	小野真由美	
✓	5	大田 昭子	
25	6	永井 葉月	
✓	7	中川未由希(C)	
12	8	真野 由佳梨	
✓	9	三橋 亜記	
✓	10	新井 麻月	
✓	12	西村 綾加	
11	14	植田 彩	
13	15	永井 友理	
✓	17	大塚 志穂	
	18	吉川 由華(GK)	
✓	19	眞鍋 敬子	
✓	20	及川 葉	G48
✓	22	柴田 あかね	
監督		柳 承辰	
UMPIRE		HASSICK,AMY(USA)	

Start	No.	Name	Card
✓	2	WANG,MENGYU	
✓	3	MAO,WEILIN(C)	
✓	7	CUI,QIUXIA	
✓	8	WU,MENGRONG	
14	9	XI,XIAYUN	
25	12	WANG,NA	
8	15	YAN,YAN	
8	19	ZHANG,XIAOXUE	
✓	20	SUN,XIAO	
✓	23	DE,JIAOJIAO	Y62
✓	25	XU,XIAOXU	
18	26	JIANG,AILIN	G27
✓	27	HUANG,TING	
✓	28	LIANG,MEIYU	
✓	29	PENG,YANG	
✓	30	LI,DONGXIAO(GK)	
	32	LI,JI(GK)	
監督		YOU BAODONG	
UMPIRE		KIM,JUNG HEE(KOR)	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	9	新井麻月	FG	1-0
JPN	19	柴田あかね	FG	2-0
JPN	42	大塚志穂	PC	3-0
JPN	45	三橋亜記	PC	4-0
CHN	52	PENG,YANG	PC	4-1

Country	Min	Name	Action	Score

アジアカップの第4戦目は、世界ランキング7位の中国と決勝をかけた一戦である。
(前半)

中国のセンターパスにより試合は開始された。日本はまず中を固め、相手にスペースを与えないように各自が役割を明確にし、臨んだ。開始早々から日本は相手陣内に攻め、4分にPCのチャンスを得る。しかし、及川のスラップシュートは相手の好守備に阻まれ得点には至らなかった。その後、9分、自陣で奪ったボールを大塚がロングドリブルでカウンターをかけ、サークル内でリードした新井に繋げ、GKをライトドラッグでかわし、先制点をあげる。序盤から勢いにのる日本はT-pointやベースラインを徹底的に使い、攻撃をやりきった。19分には、左の23M付近のハイプレスからボールを奪い、大塚がクロスボールを打ち、そのボールに柴田が飛び込んで合わせ、追加点をあげる。その後も積極的なプレスや戦術的なプレーにより、日本のペースで試合が続いた。32分には中国にPCを与えたものの、相手のドラッグフリックシュートを小野が体を張ってセーブした。そして、そのまま前半を2-0で折り返した。

(後半)
後半も日本の勢いは続いた。38分には右サイドのベースラインをベアパスで突破し、シュートまで行くが、惜しくも得点にはならず。42分には三橋がサークル内で相手の反則を取り、PCを取得。そのPCで小野がパッサーの大田にパスし、ゴール前にリードした大塚が押し込み、3点目をあげた。続く45分にもPCを取得。及川のスラップシュートを三橋がフォアタッチで合わせ、4点目。チャンスをしっかりとものにし、日本は優位に試合を進める。52分には中国にPCからリバースヒットで失点をしてしまったものの、日本は最後まで走り、自分達の持っているものを出し切った。そして試合は4-1で終了した。この結果により、日本は2007年の第6回の大会以来2度目の決勝進出を決めた。決勝は韓国との一戦となる。プール予選での負けをしっかりと研究し、チーム一丸となって強い意志でリベンジをはかり、2度目のアジアカップ制覇を勝ち取りたい。

	日本	8	シュート数	3		中国
		4	PC数	5		